

塗膜性能評価による高級塗装技術開発 支援

支援先

株式会社野村アーテック

【開発の背景】

株式会社野村アーテックは、これまで培われた塗装表面ピアノ磨き技術を応用し、内装建材向け金属塗装パネルの製品開発を進めてきました。

金属塗装パネルは、加工性の悪さから高級内装建材として用いられることはほとんどありませんでした。そのため、採用にあたり、高級内装建材としての外観品質やデザイン性、耐久性はもちろん、建築現場での施工性向上による低コスト化が求められていました。

【開発の経緯・支援内容】



図 1 ビッカーズ硬さ試験機と塗膜硬さ性能評価例（右下）

耐久性や現場施工性に優れる塗装技術開発にあたり、塗料や塗装条件の最適化などは社内で検討されていましたが、塗膜性能評価の信頼性向上や求める性能との関係性把握、さらには社内で実施できない抗菌性の評価などの課題がありました。

本開発は、平成 24 年度補正ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金に採択され、工業技術センターでは、塗装塗膜の硬さや密着性などの性能評価、抗菌性評価等の支援を行いました（図 1）。

【開発した製品の紹介】

開発された金属塗装パネルは、平成 26 年より「アートコーティングパネル」として販売されています。

高級ホテルやブランド品のショールームなど、上質な空間の内装に採用されているその技術（図 2）を、是非下記HP（図 3）でご確認下さい。

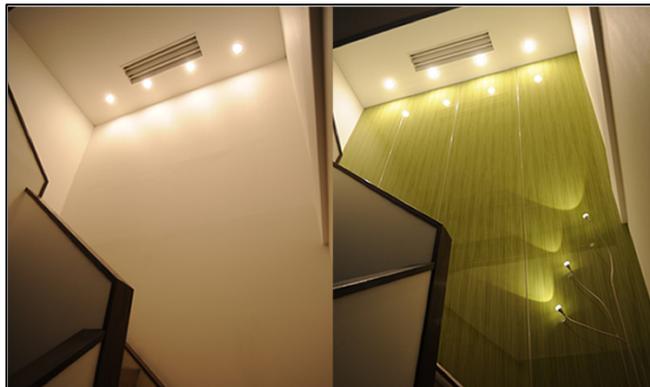


図 2 施工事例（右が施行後）

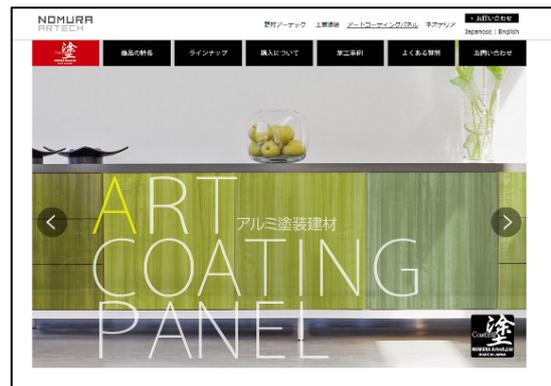


図 3 HP (<http://nomura-at.com/acp/>)

基礎となった事業

平成 25 年度 オンリーワン技術開発支援事業（受託研究）

現在の担当部門

先端材料部門	部 門 長	齋藤 和哉	TEL:029-293-7492
	主 任	磯山 亮	
食品バイオ部門	部 門 長	吉浦 貴紀	
産業連携室	室 長	磯 智昭	
	主任研究員	寺門 秀人	